

道づくりだより

第 83 号 2015.1 島根県道づくり調整会議

「山陰道浜田三隅道路 浜田港 IC 周辺部 H27. 1 状況写真」



-Contents-

1. (主) 益田澄川線 笹倉工区 (仮称) 笹波トンネルの現場見学会が行われました! (道路建設課)
2. 中国横断自動車道尾道松江線が平成 27 年 3 月 22 日に全線開通します! (高速道路推進課)
3. 山陰道仁摩温泉津道路 (仁摩・石見銀山 IC ~ 湯里 IC) が平成 27 年 3 月 14 日に開通します! (高速道路推進課)
4. 山陰道浜田三隅道路 (原井 IC ~ 西村 IC) と県道浜田港インター線が平成 27 年 3 月 14 日に開通します! (高速道路推進課)
5. 「道路ふれあい月間」推進標語を募集します! (道路維持課)

(主) 益田澄川線 ^{ささくら} 笹倉工区 ささなみ (仮称) 笹波トンネルの現場見学会が行われました

● 笹倉工区について ●

(主) 益田澄川線笹倉工区の現道は、幅が狭く、急カーブが多いなど、車のすれ違いが困難な箇所があり、交通の難所となっています。

現在、主要な構造物の「(仮称) 笹波トンネル」を施工中であり、昨年11月より本格的な掘削作業に入りました。また、12月には、近くの小中学校の生徒・先生に参加いただき現場見学会が開催されました。

○ 概要 ○	(主) 益田澄川線 笹倉工区 位置図
工区延長 : 1,320m 道路規格 : 3種4級 設計速度 : 50km/h 道路幅員 : 5.5(7.0)m 主要構造物: 山郡大橋 L=113m (仮称) 笹波トンネル L=629m 芦谷大橋 L=17m	
	笹倉工区：益田市美都町笹倉地内～下波田町

● 現場見学会の様子 ●

12月5日に美都中学校、東仙道小学校、17日には真砂小学校、真砂中学校のみなさんに参加いただきました。

見学会ではトンネル工事の流れや、濁水処理施設の仕組みについて図や写真を使っての説明があり、簡単な濁水処理の実験が行われました。また、ロックボルトキャップに自由に絵や字を書いてもらい、取付けを行ったり、切羽での記念撮影も行われました。



トンネル工事について説明、みんな真剣に聞いていました。



濁水処理の実験を一緒に行いました。

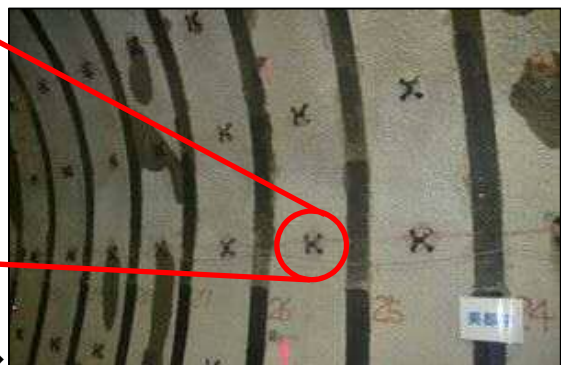


トンネル切羽、ここで記念撮影を行いました。



みんなに書いてもらったロックボルトキャップ。

ロックボルトキャップを取り付けた状態。→



中国横断自動車道 尾道松江線（愛称：中国やまなみ街道）が平成27年3月22日（日）全線開通します！！

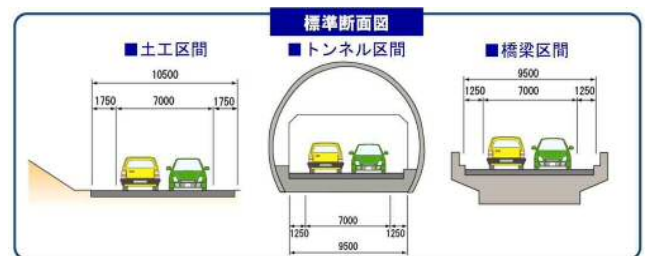
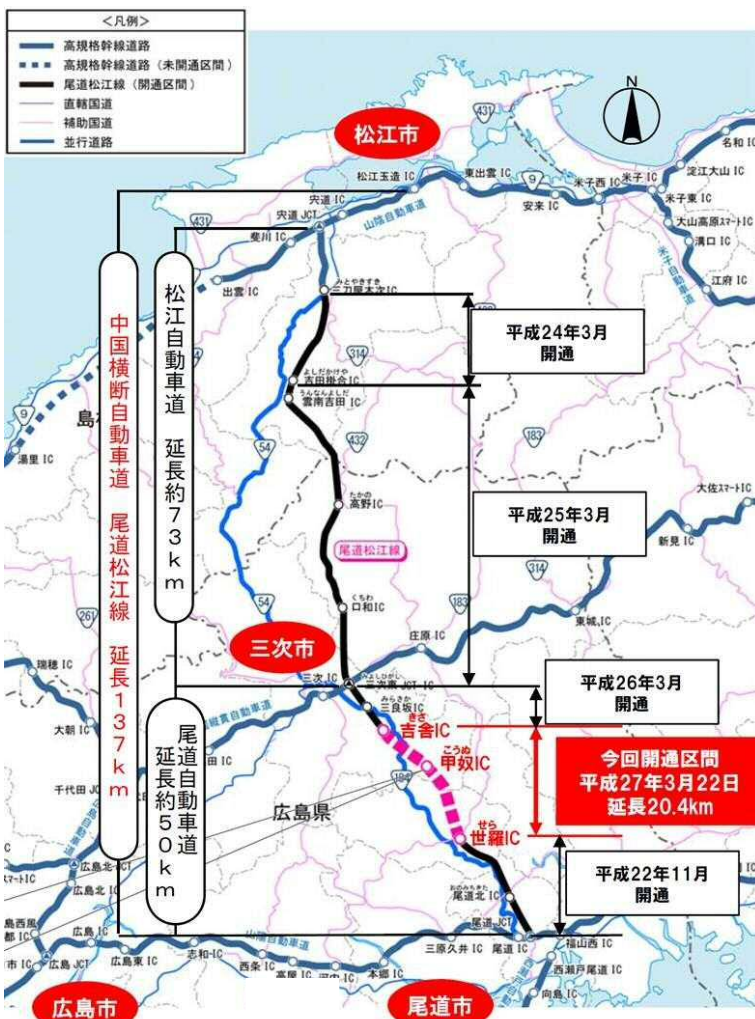
中国横断自動車道「尾道松江線」の世羅IC～吉舎IC間（延長20.4km）が平成27年3月22日（日）に開通することが公表されました。これにより尾道松江線は全線開通となります。

山陰と山陽、さらには瀬戸内しまなみ海道を通じて四国が高速道路ネットワークでつながり、地域間の連携、交流の促進など、さまざまな効果が期待されます。

なお、具体的な一般開放時刻については、決まり次第あらためて国から公表される予定です。

<尾道松江線の事業概要>

- 中国横断自動車道「尾道松江線」は広島県の尾道市を起点に広島県北部の三次市を経由して島根県松江市に至る延長137kmの高規格幹線道路です。
- 本路線は、周辺の高規格幹線道路と接続することにより、中四国の広域ネットワークを形成し、地域間がつながることによる沿線地域の産業・経済・文化の発展を目的とした道路です。
- 今回、世羅IC～吉舎IC間の20.4kmが平成27年3月22日に開通することにより、尾道松江線が全線開通することになります。



▼ 今回の開通区間の起終点

起点	終点
世羅IC：広島県世羅郡世羅町川尻	吉舎IC：広島県三次市吉舎町矢井

▼ 新しいインターチェンジ名称

名称	所在地
甲奴インターチェンジ (IC)	広島県三次市甲奴町

※ ICとは一般道路と高速道路とを連絡させるための施設をいいます。

山陰道 仁摩温泉津道路（仁摩・石見銀山 IC～湯里 IC 間）が平成 27 年 3 月 14 日（土）に開通します！！

山陰道 仁摩温泉津道路（仁摩・石見銀山 IC～湯里 IC 間 L=5.9km）が平成 27 年 3 月 14 日（土）に開通することが公表されました。

なお、具体的な一般開放時刻については、決まり次第あらためて国から公表される予定です。
 ※同日開通：山陰道浜田三隅道路（原井 IC～西村 IC 間 延長 8.1km）

（1）仁摩温泉津道路の事業概要

- 仁摩温泉津道路は、島根県大田市仁摩町大國を起点に、大田市温泉津町今浦に至る延長 11.8kmの自動車専用道路です。これまでに、湯里 IC～石見福光 IC までの区間が平成 26 年 3 月に開通しており、今回仁摩・石見銀山 IC～湯里 IC までの延長 5.9km 区間が平成 27 年 3 月 14 日に開通することで、全線開通します。



【期待される整備効果】

- 東西を結ぶ幹線道路の遮断を回避（国道 9 号の代替路が確保され、大幅な迂回が無くなる）
- 物流の安定的な搬送が可能となり、地域産業が活性化

山陰道 浜田三隅道路（原井 IC～西村 IC 間）と県道浜田港インター線が 平成 27 年 3 月 14 日（土）に開通します！！

山陰道浜田三隅道路（原井 IC～西村 IC 間 L=8.1km）が平成 27 年 3 月 14 日（土）に開通することが公表されました。

なお、具体的な一般開放時刻については、決まり次第あらためて国から公表される予定です。
※同日開通：山陰道仁摩温泉津道路（仁摩・石見銀山 IC～湯里 IC 間 延長 5.9km）

（1）浜田三隅道路の事業概要



- 山陰道の一部である浜田三隅道路は、浜田市原井町を起点に、浜田市三隅町森溝上に至る延長 14.5km の自動車専用道路であり、このうち浜田市原井町（原井 IC）から浜田市西村町（西村 IC）までの延長 8.1km 区間が平成 27 年 3 月 14 日に開通します。

（2）浜田港インター線の事業概要



- 一般県道浜田港インター線は、山陰道浜田三隅道路の浜田港 IC から主要地方道浜田美都線を重用し国道 9 号を結ぶ延長 1.0km のアクセス道路です。
- なお、現在浜田港 IC と浜田港を結ぶ臨港道路福井 4 号線が整備中です。

【期待される整備効果】

- 国際貿易港浜田港のアクセス改善により利用拡大を支援
- 渋滞緩和や交通事故削減が図られ快適な移動が実現
- 危険箇所や通行止めによる迂回が回避され、物流交通等の安全確実な通行が実現

「道路ふれあい月間」 推進標語を募集します！

国土交通省では毎年8月を「道路ふれあい月間」とし、道路の正しい利用や道路愛護活動の推進に努めており、この一環として、平成27年度「道路ふれあい月間」の推進標語を募集しています。

道路は、国民の日常生活や経済活動に欠くことのできない基本的な施設ですが、あまりにも身近な存在であるため、その重要性が見過ごされがちです。

そこで、この推進標語の募集を通じて、改めて道路の意義・重要性について考えて頂くことを目的としています。なお、入賞作品は、「道路ふれあい月間」の推進に幅広く活用させていただきます。

～ あぶないよ スマホ見ないで どうろ見て ～

平成26年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 鹿児島県 高吉 暉花 さん（小学生の部）

～ がんばれる 勇気をくれる 道がある ～

平成26年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 栃木県 松山 開豊 さん（中学生の部）

～ 子や孫に つなげていきたい 道がある ～

平成26年度「道路ふれあい月間」推進標語 最優秀作品 島根県 角森 玲子 さん（一般の部）

募集テーマ

道路は、生活の向上と経済の発展に欠くことのできない国民共有の、つまりあなたの財産です。みんなが道路と親しみ、ふれあい、常に広く、美しく、安全に、共に楽しく利用し、子孫に受け継いでいきましょう。

募集要領

・応募資格 小学生以上の方から応募できます。

・応募方法 1人何作品でも応募できます。

●はがきによる応募の場合

はがきに、標語と必要事項【氏名とフリガナ・住所・電話番号・性別・年齢・応募部門（「小学生」、「中学生」、「一般（高校生以上）」）の別】を記入のうえ郵送してください。
送付先：〒100-8918 東京都千代田区霞が関2-1-3

国土交通省道路局道路交通管理課 標語担当あて

●パソコン、携帯電話の電子メールによる応募の場合

方法1 → 標語と必要事項を記載の上 fureaigekkan-h2x5@mlit.go.jp に送信してください。

方法2 → 応募様式【個人用】に記入し、電子メールに添付してください。

（様式は国土交通省道路局のホームページに掲載されています。）

●学校単位での応募の場合

方法1 → 作品をとりまとめのうえ、封書にて郵送してください。

方法2 → 応募様式【学校用】に記入し、電子メールに添付してください。

（様式は国土交通省道路局のホームページに掲載されています。）

※どちらの方法も、氏名・住所等の必要事項は、学校のものとすることができます。

・ **応募期間** 平成27年3月31日（火）まで（当日必着）

・ **その他** 入賞者には直接通知するとともに、国土交通省ホームページや機関誌等で発表します。
「道路ふれあい月間」の期間中に主催者である国土交通省から賞状及び楯を贈呈します。

・ **お問い合わせ先**

国土交通省道路局道路交通管理課（代表）03-5253-8111（内線）37423、37424

詳しくは→ http://www.mlit.go.jp/road/road_fr1_000076.html